

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市の職員や区の職員さんとあまり連絡が取れておらず、事業所の実情やケアサービスの取り組みを相談できるような協力関係を築いて行けるようにしたい。	管理者の顔や名前、施設名を覚えていただき、何でも相談できるような関係性を作っていく。	事故報告書やおむつ申請提出時のみだけでなく、入居者の状況や困っていること等を相談し頻繁に足を運ぶようにしていきたい。	6ヶ月
2	6	玄関の長時間施錠の解除はなかなか難しい状態で、拘束感を感じておられる利用者さんも居られると思います。	施錠をしない開放感のある施設を目指し、安全面も強化していく。	日中帯のスタッフが多い時間帯を見て、玄関の施錠を解除し徘徊のある利用者さんの見守りを強化しつつ拘束感のない開放的な施設作りを目指していく。	6ヶ月
3	23	口頭では家族様の思いや利用者さん本人の思い等は聞いていますが記録に残っておらず、記録での情報の共有が出来ていない。アセスメント用紙等か活用できていない。	アセスメント用紙を活用し、入居時や状態の変化に合わせ家族様の思いや本人の思いなどを記録に残していく。	センター方式の一部分を活用して全スタッフが知り得た情報を記入していき、アセスメント用紙を作成し、些細なことでも記録に残していく。	6ヶ月
4	35	火災や地震、水害時等の施設内での避難訓練は行っていますが、地域との協力体勢が整っておらず防災訓練等にも参加はありません。	年2回行っている防火避難訓練に地域の方も参加され、施設内の間取りや避難経路などを覚えていただき、災害時には避難誘導の協力が得られるようにしていく。	運営推進会議等で地域の代表の方に防火訓練の参加を呼びかけ、近隣の方にも声を掛け参加が得られるように努力していきたいと思えます。また、地域の防災訓練等にも参加し、事業所のアピールも行っていく。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。